



グリーン交悠録

経営もスコアもマネジメント

日本経営合理化協会流

スコアのまとめ方

日本経営合理化協会会长 牟田 學 氏

本誌主幹 大中 吉一



大中 前回ご登場いただいたのが長年封印していたゴルフを再開された時でしたね。

牟田 故あってゴルフを封印していましたが、ちょうど再開するときにお声をかけていただいたのでしたね。

大中 武士の情け、理由は伺わずに参ります。牟田さんはゴルフを始めた1年でシングルになられたそうですね。

牟田 いえいえ、お聞きいただいて構いません。とにかく飛ばなくなりました。せんぜん飛距離が出ない。そのことが自分自身で苦痛に思えたからです。ゴルフを始めた頃はとくにドライバーがよく飛びましたからね。

大中 まだお若い頃ですね。

牟田 ゴルフを始めたばかりの30代の頃でした。ゴルフを始めたきっかけは妻の妹のご主人、つまり義理の弟がアルプス電気の米国の子会社の社長だったのです。そこを訪ねた時に彼からクラブを数本貰いまして、そのままゴルフを始めました。

大中 最初にコースに出たのはどちらでしたか。

牟田 ロサンゼルスにある「リビエ

ラ・カントリー・クラブ」です。

大中 それは名門ですね。長年「ロサンゼルスオープン」(現ノーザントラストオープン)が開催され、「全米オープン」の舞台にもなったコースです。

牟田 「ホーガンズ・アレー」と呼ばれているそうですね。

大中 歴史的名プレーヤーであるベン・ホーガンが1947～1948年に「ロサンゼルスオープン」、「全米オープン」と連勝をしたことになります。ゼンゼン飛距離が出ない。ラウンドが名門中の名門だったのですね。

牟田 そういうことになりますね。たしかアイアン数本とサンド・ウエッジ、そしてパターでしたか、5～6本のクラブを持ってのラウンドでした。

大中 いきなりドライバーを振り回さず堅実なスタートですね。事前には少しは練習場に行つたのですか。

牟田 はい、ところが練習場に行つたらまつすぐ飛ばないので。これにはたいへんにショックを受けました。

大中 最初にコースに出たのはどちらでしたか。

牟田 ラウンドの時のスコアが50ちょっとと

大中 リビエラのコースは距離こそ短いですが、ショットの正確さが問われるコースです。ティーショットでフェアウエイをキープできないとスコアがまとまらないと言われるコースです。

牟田 自宅の近所に「東京よみうりカントリークラブ」がありました。まずはその練習場に通いました。

大中 いくら熱心でも、さすがに毎日朝から晩まで通うようなわけは行かないですね。

牟田 ですから週末には弁当を持つて通いました。

大中 朝から晩までですか。1000球ぐらいは打ちますね。

牟田 いえ、もつと打ちました。

大中 それが1年間でシングルになりましたが、私が1年間でシングルになりましたから、息子は自分の父親がプロゴルファーだと思った程でした。

大中 幼い息子さんをですか。それ



- 牟田** そうですが、それくらい熱心だったということでしょうね。
- 大中** いま日本経営合理化協会の理事長をされている太陽さんです。そのあと日本での初ラウンドはどうでしたか。
- 牟田** そのまま「東京よみうりカントリーカップ」でした。
- 大中** またまた名門ですね。会員になられたのですね。
- 牟田** 家が近かつたですからね。
- 大中** 東京よみうりカントリークラブも「ゴルフ日本シリーズ」や「読売国際オープン」など様々な舞台となつた名門コースです。
- 牟田** そうですね。
- 大中** それだけにあそこは難しいコースです。特に難しいのが最終の210ヤードのショートホールですが、牟田さんはどのクラブで打つのですか。
- 牟田** プロは5番アイアンですね。私は3番アイアンか無理せずにクリーク（5番ウッド）です。それできちんと乗ります。
- 大中** しかしぎなり「東京よみうりカントリークラブ」のメンバーになりましたのですね。
- 牟田** はい、自然な成り行きでした。
- 大中** どなたかコーチはいらしたのですか。
- 牟田** 当時大活躍していた村上隆プロが練習場のプロとしていらっしゃいました。村上さんにいろいろと教えていただきました。
- 大中** それで最初のハンデはおいくつでしたか。
- 牟田** 読売で最初にもらつたハンデは15だつたと思います。
- 大中** それから1年でシングルですか。
- 牟田** 1年もかかりませんでした。その頃、日本BE研究所所長の行徳哲男さんのご子息がプロゴルファーを目指していらっしゃいました。何回かご一緒しました。最初の頃は何回か勝てましたが、その後太刀打ち出来なくなつてしましました。
- 大中** 最初の頃はゴルフというのはこんなに易しいものかと。
- 牟田** 最初は…ですね。いまは体の右サイドが弱くなつてしまい飛ばなくなりました。
- 大中** それでしばらくクラブを置かれたのですね。何年くらいのブラン
- 牟田** ちょうど20年です。
- 大中** 再開されたときは何も問題は起こりませんでしたか。
- 牟田** 以前のように飛ばないのははかつていましたから、それなりにスコアをまとめるようになりました。そういう意味ではまったく問題はありませんでした。
- 大中** 飛ばないなりにスコアをまとめるとはどういうことでしょう。
- 牟田** とにかく曲げないことです。飛距離を稼ごうと目いっぱいスイングすれば飛距離は出るでしょうが正確さが損なわれる。経営者の姿勢と同じで、まじめにコツコツ、そしてその場面で一番適切なクラブを選択する。人材登用における適材適所と同じです。
- 大中** 牟田さんの経営塾の教えのようですね。
- 牟田** ここ一番では勝負に出ますが、基本は地道にコツコツと刻むことで、躍進を狙つてドライバーを振り回してもOBでは仕方ありません。
- 大中** なるほど、そういう意味ではせつかく再開されたのですからまた一緒にラウンドしましょう。
- 牟田** そうですね。ぜひお願ひいたします。
- 大中** 必ずですよ。今日はありがとうございました。